

光が丘ゆりの木北自治会

光が丘ゆりの木北自治会は、昭和58年に結成されて以来、令和3年で38周年を迎えます。町連には昭和60年に加入しました。この地域は、光が丘パークタウン団地群の一画で板橋区の南西部に位置し、西は都立光が丘公園、南は「ゆりの木通り」を境に練馬区に接しています。ゆりの木北団地としては787戸あり、他に商店街・保育園・小学校・医院・歯科医院・薬局・デイケア施設・介護保険施設などがあります。

自治会は、安心・安全そして楽しい団地へと様々な活動をしています。親睦事業として「ゆりの木夏まつり」「ゆりの木文化展」などステージ・模擬店など行い各世代、商店会、PTAなどと交流し「ふるさとと言える街づくり」を目指しています。他に防犯防災・環境美化・高齢者問題などに取り組んでいます。住民の孤立は地域の安全性の低下につながると考え、交流の機会を継続してもてる組織として自治会活動を知らせる広報誌も毎月発行しています。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



夏祭りにオーケストラ